

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(7) 政策・方針決定過程への女性の参画の推進

進捗状況	
A: 順調	D: 未実施
B: やや遅れている	E: 当該年度予定なし
C: 遅れている	F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)	
1: 事業の対象を男女別に把握	4: 男女共同参画に配慮した表現
2: 企画・立案・実施への男女共同参画	5: 事業効果がそれぞれに寄与
3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮	

達成状況	
a: 順調	d: 未実施
b: やや遅れている	e: 終了
c: 遅れている	

評価指標: 各種審議会等における女性の登用率(法律・条例設置の附属機関)

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値			<input checked="" type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5	年度	進捗状況	決算(見込)額							
1 審議会等への女性の登用の登用	①各種審議会等への女性の登用推進	継続	(事業内容) 登用状況調査の実施 (事業値) 女性委員: 28.6% (目標値) 女性委員: 35%		B	(事業の評価理由) 審議会委員の改選時期を迎えた部署に対し、女性委員の積極的な登用について文書等で依頼した。 登用率は前年度と比べて0.8%減少し、目標値には至っていない。 (男女共同参画に特に配慮した点) 各種審議会等の男女別にデータを把握した。					男女共同参画課	H28	B	-	b	女性委員の登用率35%を目標として、審議会委員の改選時期を迎えた部署に対し、女性委員の積極的な登用について文書や口頭で依頼してきたが目標値に達することはできなかった。 令和3年度以降は女性委員の登用率40%を目標として、取組を継続していく。
			H29	B		-										
H30	B	-														
R1	B	-														
R2	B	-														
事業	②公募委員の拡大	継続	(事業内容) 各種審議会等の公募委員の比率及び女性委員の比率を継続的に調査した。また、「川越市附属機関及び懇談会等の設置、運営等に関する指針」に基づき、公募委員及び女性委員を積極的に登用するよう周知した。 (事業値) 公募委員: 令和2年8月1日現在 4.7% 女性委員: 令和2年8月1日現在 31.1% (目標値) 公募委員: 30%		C	(事業の評価理由) 令和2年度の調査では、全委員に占める公募委員の割合は、4.7%であり、前年度と比べ0.2%減少した。公募に関する実施基準に努力目標として定めている30%を満たしていないことから、満足とはいえない。 (男女共同参画に特に配慮した点) 各種審議会等の男女別にデータを把握した。					行政改革推進課	H28	C	-	C	全委員に占める公募委員の割合を30%とすることを努力目標としているが、目標値には至らなかった。 引き続き、各種審議会等の公募委員の比率及び女性委員の比率を把握し、公募委員及び女性委員の登用を推進するよう庁内に周知していく。
			H29	C		-										
H30	C	-														
R1	C	-														
R2	C	-														

評価指標:各種審議会等における女性の登用率(法律・条例設置の附属機関)

単位:千円

事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
		事業内容・事業値・目標値					年度	進捗状況	決算(見込)額		
③クオータ制の導入の研究	継続	(事業内容) 「川越市附属機関及び懇談会等の設置、運営等に関する指針」に基づき、女性委員を積極的に登用するよう2回周知を行った。また、クオータ制について、他市の状況を含め検討を行っている。		B	(事業の評価理由) クオータ制を導入するまでには至っていない。一方で、女性委員の比率は31.1%であり、目標の35%に近い数値といえる。 (男女共同参画に特に配慮した点) 各種審議会等の男女別にデータを把握した。	行政改革推進課	H28	B	-	b	女性委員比率が目標値に近づいているため、クオータ制を導入するまでには至っていない。今後も、女性委員の登用比率向上のための方策について、クオータ制を含めて研究していく。また、女性委員の登用を推進するよう庁内に周知していく。
		(事業値) 女性委員:令和2年8月1日現在 31.1%					H29	B	-		
		(目標値) 女性委員:35%					H30	B	-		
							R1	B	-		
							R2	B	-		
事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
		事業内容・事業値・目標値			<input checked="" type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5		年度	進捗状況	決算(見込)額		
④男女共同参画人材リストの充実	継続	(事業内容) 男女共同参画人材リスト管理		C	(事業の評価理由) 新規登録、リスト活用ともに実績なし。 (男女共同参画に特に配慮した点)	男女共同参画課	H28	C	-	c	ホームページで男女共同参画人材リストを周知して新規登録者を募ったが、登録者はあまり増えなかった。定期的により登録者に対して、登録継続希望を調査するほか、リストの活用方法について引き続き検討する。
		(事業値) 随時					H29	C	-		
		(目標値) -					H30	C	-		
							R1	C	-		
							R2	C	-		
施策	事業	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
		事業内容・事業値・目標値			<input checked="" type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5		年度	進捗状況	決算(見込)額		
2 市女性職員の登用推進	継続	(事業内容) 女性管理職(副課長級以上)の登用を推進し、女性管理職の割合を増やす。		A	(事業の評価理由) 女性管理職の割合が前年度から3.4ポイント増加し、目標値を達成することができた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、女性リーダーミーティングを実施することができなかった。 (男女共同参画に特に配慮した点) 女性管理職の割合を増やすことで、女性職員の職場における活躍を推進する。	職員課	H28	A	-	a	女性管理職の登用を推進し、目標値である25%以上を達成することができた。将来の女性管理職登用を視野に入れた研修や、女性リーダーミーティングを実施し、女性が働きやすい職場づくりに努めた。
		(事業値) 26.0%					H29	A	-		
		(目標値) 平成32年度までに25%以上					H30	A	-		
							R1	A	-		
							R2	A	-		
事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
		事業内容・事業値・目標値			<input checked="" type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5		年度	進捗状況	決算(見込)額		
②庁内における各種委員会等への登用推進	継続	(事業内容) 各種審議会等における女性委員の登用推進並びに登用状況調査の際、市職員のみで構成する庁内プロジェクト会議等についても、女性の登用に努めるよう依頼した。		B	(事業の評価理由) 今年度の調査によれば、庁内プロジェクト会議等の全職員に占める女性の割合は、10.3%であり、前年度(11.7%)に比べ若干減少した。委員を充て職としている会議が多く、女性管理職の人数が少ない現状も相まって、数値は依然として低いままである。 (男女共同参画に特に配慮した点) 庁内プロジェクト会議について、男女別にデータを把握した。	男女共同参画課	H28	B	-	b	市職員のみで構成する庁内プロジェクト会議は、課長級を充て職とする会議が多く、女性管理職が少ない現状を反映した結果となった。各種審議会と併せて、庁内プロジェクト会議における女性委員の積極的な登用について、引き続き周知・依頼していく。
		(事業値) 10.3%					H29	B	-		
		(目標値) -					H30	B	-		
							R1	B	-		
							R2	B	-		

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(8) 事業者・市民団体等への支援の充実

進捗状況	A: 順調	D: 未実施
	B: やや遅れている	E: 当該年度予定なし
	C: 遅れている	F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)	
1: 事業の対象を男女別に把握	4: 男女共同参画に配慮した表現
2: 企画・立案・実施への男女共同参画	5: 事業効果がそれぞれに寄与
3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮	

達成状況	a: 順調	d: 未実施
	b: やや遅れている	e: 終了
	c: 遅れている	

評価指標

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値			<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5						年度	進捗状況	決算(見込)額		
1 事業所等における方針決定過程への女性の参画促進	① 企業経営者・管理者等を対象にした意識啓発	継続	(事業内容) ワークライフバランス啓発セミナーの開催 (事業値) 新型コロナウイルス感染症の影響で、中止。 (目標値) 年1回		D	(事業の評価理由) (男女共同参画に特に配慮した点)					雇用支援課 男女共同参画課	H28	B	52	b	協力して子育てができる環境づくりや女性の活躍推進のため、セミナーの開催やHP等を通じてワークライフバランスについて啓発することができた。 セミナーは、事業主や企業の人事労務担当者に限らず、興味を持つ一般の方も参加できるようにしたが、参加者数が思うように伸びなかった。
												H29	C	-		
												H30	B	72		
												R1	B	15		
												R2	D	-		
2 市民団体等における方針決定過程への女性の参画促進	① 自治会を対象にした意識啓発	継続	(事業内容) 市長と地域を代表する女性との懇談会(自治会連合会主催)を例年実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施出来なかった。 (事業値) 女性自治会長の割合: 6.9% 20自治会/291自治会 (目標値) -		D	(事業の評価理由) 自治会連合会事業計画において、「女性参画によるまちづくりの推進」を掲げており、例年、市長と地域を代表する女性との懇談会を実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施出来なかった。 (男女共同参画に特に配慮した点)					地域づくり推進課	H28	B	-	b	自治会役員の成り手が減少している状況の中、自治会活動の担い手となる人材の発掘や育成に関する事業等を検討し、情報発信に努めた。 例年、市長と地域を代表する女性との懇談会を実施しており、自治会連合会における女性の参画を促進することができた。
												H29	B	-		
												H30	B	-		
												R1	B	-		
												R2	D	-		
	② 自治会以外の市民団体を対象にした意識啓発(1)-2-①の再掲	継続	(事業内容) 男女共同参画情報紙「イープン」を配布し、市民団体等に女性の参画を促した。 (事業値) - (目標値) -		A	(事業の評価理由) 方針決定過程への女性の参画の必要性を啓発するため、情報紙を配布した。 (男女共同参画に特に配慮した点)					男女共同参画課	H28	A	再掲	a	男女共同参画に関する時宜に合ったテーマを取り上げた情報紙を広く配布することで、自治会以外の市民団体にも広く意識啓発を実施することができた。
												H29	A	再掲		
												H30	A	再掲		
												R1	A	再掲		
												R2	A	再掲		

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(9) 国際的な取組への理解

進捗状況
 A: 順調 D: 未実施
 B: やや遅れている E: 当該年度予定なし
 C: 遅れている F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)
 1: 事業の対象を男女別に把握 4: 男女共同参画に配慮した表現
 2: 企画・立案・実施への男女共同参画 5: 事業効果がそれぞれに寄与
 3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮

達成状況
 a: 順調 d: 未実施
 b: やや遅れている e: 終了
 c: 遅れている

評価指標

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括	
			事業内容・事業値・目標値			進捗状況	☑1	☑2	☑3	☑4		☑5	年度	進捗状況			決算(見込)額
			事業内容・事業値・目標値														
1 国際理解のための教育の推進	①学校における外国語教育の充実	継続	(事業内容) 児童生徒の英語力を向上するために、教職員の指導力向上や外部人材の活用促進を図る。 (事業値) ・小学校外国語活動指導力向上研修会出席者66名(男性18名女性48名)。英語科指導力向上研修会 第1日目出席者22名(男性8名女性14名) 第2日目出席者25名(男性10名女性15名) (目標値) —	A		☑	☑	☑	☑	☑	教育指導課 教育センター	H28	A	15	a	児童生徒の英語力を向上するという目的を達成するために、教職員への研修について、ほぼ実施計画通りに進捗した。 ※令和2年度の机上研修については、講師を依頼しなかったため、決算(見込)額は0とした(内訳: 報償費)。 グループ協議の際には、男女のバランスよくグループを編成し、多様な意見交換が行われるよう、配慮することができた。	
												H29	A	15			
											H30	A	20				
											R1	A	25				
											R2	A	0				
	事業	区分	令和2年度 事業内容・事業値・目標値	進捗状況	☑1	☑2	☐3	☑4	☑5	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括		
②AETの活用推進	継続	(事業内容) 英語指導助手を活用した共同授業や国際理解教育の推進・充実、コミュニケーション能力の向上を図る。 (事業値) 川越市のAET30名(男性23名、女性7名) (目標値) —	B	(事業の評価理由) 各学校において、英語指導助手を積極的に活用して共同授業や国際理解教育をおこなうことを推進した。しかし結果的に、女性の英語指導助手の割合が23%に留まるため、B評価とした。 (男女共同参画に特に配慮した点) 英語指導助手については、採用条件を満たす者の採用を行っており、男女の性別によって採用の可否を決めていない。	教育センター	H28	B	78,563	b	AETの男女比について、採用時には男女の性別によって採用の可否を決めてはなかったが、結果として男性の配置人数が女性を大幅に上回る結果となった。今後も、全体のバランスに配慮した視点をもって募集及び採用をおこなっていききたい。							
								H29			B	77,931					
											H30	B	99,097				
											R1	B	120,495				
											R2	B	66,421				

評価指標

単位:千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値			<input checked="" type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5						年度	進捗状況	決算(見込)額		
2 男女共同参画に向けた平和意識の高揚	①平和施策事業の実施	継続	(事業内容) ・埼玉県平和資料館等見学会の実施 埼玉県平和資料館及び丸木美術館 10月16日 (事業値) ・埼玉県平和資料館等見学会 参加者9名(男性3名、女性6名) (目標値) -	A	(事業の評価理由) 参加者を選出するに当たり、老若男女を問わず参加できるよう努め、事業を実施した。 (男女共同参画に特に配慮した点) 参加者を選出するに当たり、老若男女を問わず参加できるよう努め、事業を実施した。	総務課	H28	A	1,280	a	現在、推進している平和施策のさらなる拡充及び周知に努めることができた。特に令和2年度はコロナ禍において、例年実施している一部の事業を中止せざるを得なかったが、他の事業では参加人数を見直すなどして継続して事業を実施することで、老若男女を問わず、広く参画の機会を設けることができた。					
							H29	A	541							
							H30	A	1,325							
							R1	A	843							
							R2	A	89							
2 男女共同参画に向けた平和意識の高揚	②学校教育における平和意識の推進	継続	(事業内容) 社会科や道徳の時間の充実のための指導・助言 (事業値) - (目標値) -	A	(事業の評価理由) 教育センターとの連携により、学校訪問や市教育研究会(社会科部会・道徳部会)をとおして、各時間の充実に向けた効果的な指導・助言ができた。 (男女共同参画に特に配慮した点) 小中連携の視点に立ち、9年間を見通した指導のあり方について、考察を深めた。	教育指導課	H28	A	-	a	学校指導訪問等の機をとらえ、各校への適切な指導・助言を引き続き行うことができた。					
							H29	A	-							
							H30	A	-							
							R1	A	-							
							R2	A	-							
3 国際的取組への理解と情報の収集・提供	①男女共同参画に関する国際的な取組の情報の収集と提供	継続	(事業内容) 市民に国際感覚を身に付けてもらうため、語学やさまざまな国の歴史や文化等を学ぶ講座を開講する。 (事業値) 日本語学習ボランティア講座全20回(うち6回は新型コロナウイルスの影響により中止) 国際理解講座及び中国語教室は新型コロナウイルスの影響により中止 年間延べ受講者数 127人 (目標値) 年間延べ受講者数 590人(R3)	B	(事業の評価理由) 予定どおり講座を開催し、市民にさまざまな国の言語や文化等を紹介し、異文化への理解を深める機会を提供した。 (男女共同参画に特に配慮した点)	国際文化交流課	H28	A	1,210	a	日本語ボランティアを育成する講座や国際理解講座を開催し、多文化共生や国際理解を推進した。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により例年通り開催することができなかったが、感染対策を徹底し、「川越市提案型協働事業補助金」を活用してNPO法人と協働で講座を開催した。					
							H29	A	1,210							
							H30	A	1,240							
							R1	A	1,145							
							R2	B	-							

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(10) 外国籍市民への支援の充実

進捗状況
 A: 順調 D: 未実施
 B: やや遅れている E: 当該年度予定なし
 C: 遅れている F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)
 1: 事業の対象を男女別に把握 4: 男女共同参画に配慮した表現
 2: 企画・立案・実施への男女共同参画 5: 事業効果がそれぞれに寄与
 3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮

達成状況
 a: 順調 d: 未実施
 b: やや遅れている e: 終了
 c: 遅れている

評価指標

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括		
			事業内容・事業値・目標値			□1	□2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	□4	<input checked="" type="checkbox"/> 5		年度	進捗状況	決算(見込)額				
												年度	進捗状況	決算(見込)額				
1 外国籍市民への支援	①外国語による生活関連情報の提供	継続	(事業内容) 外国籍市民に必要な情報を提供するため、市広報の抜粋版を英語で発行する。 (事業値) 月1回発行 その他号外多言語版2回発行 (目標値) 年間発行回数12回		A	(事業の評価理由) 予定どおり月1回発行し、外国籍市民に生活情報を提供した。 (男女共同参画に特に配慮した点)					国際文化交流課	H28	A	-	a	月1回発行のKoedo Kawagoe Newsや防災や感染症に関する号外版を作成し、外国籍市民に情報を提供した。		
			H29	A		-	H30	A	-	R1		A	-	R2			A	-
			令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績					達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値			□1	□2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	□4	<input checked="" type="checkbox"/> 5		年度	進捗状況	決算(見込)額				
			(事業内容) 市の事業に係る通訳や翻訳を行う「通訳・翻訳ボランティア制度」を活用する。 (事業値) 登録者数93人、通訳7件、翻訳28件 (目標値) 登録者数110人(R3)		B	(事業の評価理由) 通訳・翻訳を必要とする市の事業に対し、制度を活用してボランティアを派遣した。 (男女共同参画に特に配慮した点)					国際文化交流課	H28	B	2			b	通訳・翻訳を必要とする市の事業に対して、通訳・翻訳ボランティア制度を活用し、ボランティアを派遣した。
			H29	B		2	H30	B	2	R1		B	1	R2				

評価指標

単位:千円

事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
		事業内容・事業値・目標値			<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5						年度	進捗状況	決算(見込)額		
	継続	(事業内容) (公社)小江戸川越観光協会の作成した多言語観光パンフレットを観光課窓口、各観光案内所、小江戸川越観光協会等で配布している。 (公社)小江戸川越観光協会のHPで、川越観光について英語・中国語(繁体字)・中国語(簡体字)・韓国語・タイ語・スペイン語・ドイツ語・フランス語・ポルトガル語の8ヶ国9言語で周知している。 川越市多言語指差しコミュニケーションシートを作成し、市HPで周知しているとともに、希望者へ配布している。 (事業値) - (目標値) -		A	(事業の評価理由) 増加する外国人観光客に対応するため、観光情報の発信等を行っている。 観光パンフレット:英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語は多くの自治体でも取り扱っているが、タイ語、ドイツ語、フランス語を含む7ヶ国9言語を扱っている。 ・川越市多言語指差しコミュニケーションシート:英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語で作成し、「観光案内編」、「飲食編」、「物販編」、「非常時編」の4つのカテゴリで作成している。 (男女共同参画に特に配慮した点)					観光課	H28	A	-	a	多言語観光パンフレットは主に外国人観光客向けであるが、川越市多言語指差しコミュニケーションシートは、市ホームページで周知し、希望者にも配布している。指差しコミュニケーションシートは、「観光案内」だけでなく「非常時」にも対応した内容となっており、外国籍市民の支援に貢献することができた。
								H29	A	-					
								H30	A	-					
								R1	A	-					
								R2	A	-					
②日本語教室等の学習機会の充実	継続	(事業内容) 外国籍市民に対する「言葉の壁」に対する支援をするため、ボランティアによる日本語教室を開催する。 (事業値) NPO法人日本語教育ネットワーク「にほんごクラス」毎週木10:00-12:00、13:30-16:30、18:30-20:30、毎週土13:30-16:30 日本語教室「クラスで日本語」は新型コロナウイルスの影響により活動休止。 (目標値) 外国籍市民の年間延べ参加者数 3,000人 (R3)		B	(事業の評価理由) 予定どおり日本語教室を開催し、外国籍市民に日本語を学習する機会を提供した。 (男女共同参画に特に配慮した点)					国際文化交流課	H28	A	79	a	市民団体やNPO法人等と協力し、日本語教室を開催して外国籍市民に日本語を学習する機会を提供した。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、例年通り開催することができなかったが、感染対策を徹底し、1部の日本語教室を開催することができた。
								H29	A	57					
								H30	A	98					
								R1	A	155					
								R2	B	92					

評価指標

単位:千円

事業	区分	令和2年度 事業内容・事業値・目標値	進捗 状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成 状況	5年間の総括
						年度	進捗状況	決算(見込)額		
③外国籍 市民への 相談体制 の充実 (6)-2 -⑧の再 掲	継続	(事業内容) 外国籍市民の抱えるさまざまな問題に 適切な助言を提供するため、外国籍市 民相談を開催する。 (事業値) 生活相談(ベトナム語)毎月第1、3日 曜日、生活相談(中国語)毎月第2、4 月曜日、法律相談毎月第4金曜日、在 留資格相談毎月第4土曜日 相談件数16件 (目標値) 相談件数72件(R3)	B	(事業の評価理由) 予定どおり相談事業を実施し、外国籍市民の抱える問題 について適切な助言を提供した。 (男女共同参画に特に配慮した点)	国際文化交流 課	H28	A	再掲	b	日本語ボランティアを育成する講 座や国際理解講座を開催し、多 文化共生や国際理解を推進し た。令和2年度は新型コロナウィ ルスの影響により例年通り開催す ることができなかったが、感染対 策を徹底し、「川越市提案型協働 事業補助金」を活用してNPO法人 と協働で講座を開催した。
						H29	A	再掲		
						H30	B	再掲		
						R1	B	再掲		
						R2	B	再掲		

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(11) 地域活動等における男女共同参画の推進

進捗状況	
A: 順調	D: 未実施
B: やや遅れている	E: 当該年度予定なし
C: 遅れている	F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)	
1: 事業の対象を男女別に把握	4: 男女共同参画に配慮した表現
2: 企画・立案・実施への男女共同参画	5: 事業効果がそれぞれに寄与
3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮	

達成状況	
a: 順調	d: 未実施
b: やや遅れている	e: 終了
c: 遅れている	

評価指標

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値					年度	進捗状況	決算(見込)額		
1 市民が地域活動等に参加しやすい環境づくり	①地域におけるスポーツ活動への参画促進	継続	(事業内容) ①町内体育祭振興補助 地域住民の健康の維持増進とスポーツ活動の普及を図るため、町内体育祭を開催する自治会に補助金を交付する。 ②市民ラジオ体操会 例年、地域住民の健康の維持増進を図るため、10日以上ラジオ体操会を実施した自治会に報奨金を交付していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、事業を中止とした。 (事業値) ①申請0件 ②中止 (目標値) -		B	(事業の評価理由) 元々、男女分け隔てなく参加できる性質の事業であるため。 (男女共同参画に特に配慮した点) 男女を問わず、スポーツに参加する機会を提供することができた。	スポーツ振興課	H28	A	4,328	a	男女の分け隔てなく参加できる町内体育祭やラジオ体操会に補助金・報奨金を交付することで、地域活動における男女共同参画の推進に寄与することができた。
			H29	A				4,397				
			H30	A				4,373				
			R1	A				4,284				
			R2	B				-				
			令和2年度					第五次計画期間の事業実績				
			事業内容・事業値・目標値					年度	進捗状況	決算(見込)額		5年間の総括
②地域清掃への参画促進	継続	(事業内容) クリーン川越市民運動 地域住民が道路や河川の清掃活動を実施することにより、市民の環境美化に対する関心を高め、快適な環境づくりを推進する。 (事業値) 新型コロナウイルス感染症の影響で、中止。 (目標値) 年2回開催		D	(事業の評価理由) (男女共同参画に特に配慮した点)	資源循環推進課	H28	A	7,285	a	地域の環境美化の視点から、男女を問わず、多くの市民が参加しやすい事業として実施することができた。	
		H29	A				7,003					
		H30	A				7,253					
		R1	A				7,138					
		R2	D				1,505					

評価指標

単位:千円

事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括	
		事業内容・事業値・目標値					年度	進捗状況	決算(見込)額			
③地域活動の推進	継続	(事業内容) 地域住民や地域における各種団体等で構成する地域会議に対して財政支援(補助金交付)、事務支援を実施することにより、住みよい地域づくりを推進する。		B	(事業の評価理由) コロナ禍により、総会を書面開催としたり、事業を中止するなど、それぞれの地域会議で思うような活動ができなかった。また、地域の課題解決のための補助金交付件数は、6地域会議において実施した7事業にとどまり、昨年度より減少した。 本庁地区内については、2地区について未設置となっている。 (男女共同参画に特に配慮した点)	地域づくり推進課	H28	B	2,735	b	地域会議に対して財政支援、事務支援等を実施することで、地域会議を活性化し、地域活動を推進することができた。 引き続き、地域会議が未設置の地区については、設置に向けた働きかけを実施していく。	
		(事業値)					H29	B	2,587			
		-					H30	B	3,470			
		(目標値)					R1	B	3,275			
		-					R2	B	1,634			
		-										
施策	事業	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目		所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
		事業内容・事業値・目標値			年度	進捗状況		決算(見込)額				
2 男女共同参画の視点に立った地域防犯の促進	①地域防犯への女性の参画促進	継続	(事業内容) 「小江戸川越防犯のまちづくり情報」の配布及び防犯講話等を通じて、女性の地域防犯活動への参加を促す。		A	(事業の評価理由) 自治会を通じた「小江戸川越防犯のまちづくり情報」の配布や、市内児童発達支援センターの職員向けの防犯講話など、女性の参画に向けた事業が実施できた。 (男女共同参画に特に配慮した点) 男女を問わず、防犯チラシの配布や防犯講話への参加の機会を提供することができた。	防犯・交通安全課	H28	A	-	a	男女を問わず、各キャンペーンや防犯出前講座等を通じた「小江戸川越防犯のまちづくり情報」の配布や市内児童発達支援センター職員への防犯講話など、地域防犯への女性の参画促進を図ることが出来た。
			(事業値)					H29	A	-		
			「小江戸川越防犯のまちづくり情報」65,000枚 防犯講話5回					H30	A	-		
			(目標値)					R1	A	-		
			-					R2	A	-		
			-									
事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目		所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
		事業内容・事業値・目標値			年度	進捗状況		決算(見込)額				
②犯罪情報、防犯情報の共有	継続	(事業内容) 犯罪情報、防犯情報のEメール配信		A	(事業の評価理由) 犯罪が行われる時間や不審者の出没する時間等を踏まえた配信を行うなど、タイムリーな啓発に努めた。 随時犯罪情報、防犯情報を配信し、犯罪者や不審者等に対する対策を呼びかけることで、個人の防犯意識の高揚と地域の自主防犯活動の充実に努め、更に登録件数を増やすことができた。 (男女共同参画に特に配慮した点) 男女を問わず配信サービスの提供を行うことができた。	防犯・交通安全課	H28	B	1,685	a	タイムリーな防犯情報の配信に努めるとともに、防犯キャンペーンやイベント等を通じてEメール配信サービスの周知を図ることにより、登録件数を継続的に増加させることが出来た。	
		(事業値)					H29	B	1,685			
		・配信件数 240件 ・登録件数 9,748件 うち男性 2,775件(28.5%) うち女性 6,973件(71.5%)					H30	B	1,685			
		(目標値)					R1	A	2,224			
		登録件数 8,200件					R2	A	2,244			
		-										

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(12) まちづくり・観光・環境の分野における男女共同参画の推進

進捗状況	
A: 順調	D: 未実施
B: やや遅れている	E: 当該年度予定なし
C: 遅れている	F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)	
1: 事業の対象を男女別に把握	4: 男女共同参画に配慮した表現
2: 企画・立案・実施への男女共同参画	5: 事業効果がそれぞれに寄与
3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮	

達成状況	
a: 順調	d: 未実施
b: やや遅れている	e: 終了
c: 遅れている	

評価指標

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値			1	2	3	4	5		年度	進捗状況	決算(見込)額		
			事業内容	事業値・目標値												
1 男女共同参画の視点に立ったまちづくりの促進	①女性の参画促進	継続	(事業内容) 川越市都市計画審議会	(事業の評価理由) 審議員総数20名に対し、女性は4名であり、市の目標値である35%に及ばなかった。	B	(男女共同参画に特に配慮した点) 川越市都市計画審議会の開催にあたっては、委員の方の女性・男性の双方からご意見をいただいた。	都市計画課	H28	B	470	b	市の目標値である35%には至らなかったが、審議会の開催にあたっては、委員の方の女性・男性の双方からご意見をいただくことができた。				
			(事業値) 委員数20名(男性16名、女性4名) (目標値) 女性委員7名以上(市の目標値である35%以上)	H29				B	154							
		H30	B	251												
		R1	B	210												
		R2	B	244												
1 男女共同参画の視点に立ったまちづくりの促進	②女性を含む全ての市民にやさしいまちづくりの推進	継続	(事業内容) 川越市都市景観審議会 (令和2年度は書面会議にて実施)	(事業の評価理由) 令和2年度に一部の委員改選があり、審議会委員総数14名に対し、女性は5名となり、市の目標値である35%(4.9人)に達したため。	A	(男女共同参画に特に配慮した点) 委員の改選の際に、各推薦依頼先に対し、女性委員の推薦について検討していただくようお願いしている。	都市景観課	H28	B	160	a	令和2年度に目標値を達成できたことは、推薦依頼先に女性委員の推薦検討を呼び掛けた成果であると考えている。 引き続き、目標値の達成を維持できるよう女性委員の登用推進を行っている。				
			(事業値) 委員数14名(女性5名 男性10名) (目標値) 女性委員5名以上(市の目標値である35%)	H29				B	85							
		H30	B	155												
		R1	B	120												
		R2	A	-												
2 女性を含む全ての市民にやさしいまちづくりの推進	②女性を含む全ての市民にやさしいまちづくりの推進	継続	(事業内容) 地区街づくり協議会を支援し、新たな地区街づくり協議会の登録に向けて活動した。	(事業の評価理由) 支援を行った地区街づくり協議会の役員会において、女性の意見を反映しながらまちづくりを推進することができた。	A	(男女共同参画に特に配慮した点) 役員会の開催にあたっては、役員の方の女性・男性の双方からご意見をいただいた。	都市計画課	H28	A	1,566	a	・中央通り「昭和の街」を楽しくにぎやかなまちにする会については、平成29年度以降、月1回の頻度で役員会を実施している。 ・霞ヶ関角栄商店街周辺において、令和元年度より新たな地区街づくり協議会の登録に向けた活動を行っている。				
			(事業値) 平均出席者数9名(男性6名、女性3名) (目標値) -	H29				A	962							
		H30	A	-												
		R1	A	1,969												
		R2	A	-												

評価指標

単位:千円

区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
	事業内容・事業値・目標値					年度	進捗状況	決算(見込)額		
継続	(事業内容) 川越都市景観シンポジウム ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、中止。 (事業値) (目標値)		D	(事業の評価理由) (男女共同参画に特に配慮した点)	都市景観課	H28	B	500	b	川越都市景観シンポジウムを原則的には毎年開催したこと及び講演・パネルディスカッション内容や開催時間の検討したことで、女性の方を含むすべての市民が参加しやすいようなものに近づけることができたと感じている。 今後も継続して実施していく事業であるため、より参加しやすい事業となるよう引き続き工夫を行っていく。
						H29	B	500		
						H30	B	500		
						R1	B	500		
						R2	D	-		
施策	事業	区分	進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	年度	進捗状況	決算(見込)額	達成状況	5年間の総括
2 男女共同参画の視点に立った観光の促進	①女性の参画促進	継続	C	(事業の評価理由) 小江戸サミット推進委員会において、女性委員は46名中1名(2.2%)となっている(充職のため)。小江戸川越観光推進協議会において、女性委員は、52名中6名(11.5%)となっている(充職のため)。 (男女共同参画に特に配慮した点)	観光課	H28	C	14,758	c	男女共同参画の視点に立った観光の促進のため、関係団体における女性委員の登用に努めたが、目標値との乖離が残った。引き続き、女性委員の登用について、観光に関わる女性団体等の加入について検討していく。
						H29	C	12,300		
						H30	C	12,000		
						R1	C	37,768		
						R2	C	589		
2 男女共同参画の視点に立った観光の促進	②男女の二一ズの違いや性差を反映した観光の取組の推進	継続	A	(事業の評価理由) 女性の視点からの観光に対する意見を聞くことができた。 (男女共同参画に特に配慮した点) 女性職員のほか、臨時職員(観光課内2名、川越まつり会館内3名)が配置されていることから、参考意見を聞くことができる。	観光課	H28	A	-	a	女性視点からの意見を聞きながら観光推進を行うことができた。引き続き女性の意見を聞き、二一ズの違い等を反映した観光推進を行っていく。
						H29	A	-		
						H30	A	-		
						R1	A	-		
						R2	A	-		
施策	事業	区分	進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	年度	進捗状況	決算(見込)額	達成状況	5年間の総括
3 男女共同参画の視点に立った環境の促進	①女性の参画促進	継続	A	(事業の評価理由) 事業の企画から実施にいたるまで、男性・女性双方の参画を促進することができた。 (男女共同参画に特に配慮した点) 報告について、双方が参加しやすい雰囲気をつくり、参画を促進した。	環境政策課	H28	A	-	a	男性・女性双方が参画した「かわごえ環境フォーラム」の開催、活動報告集の作成を行い、男女共同参画の視点に立った環境を推進することができた。
						H29	A	-		
						H30	A	-		
						R1	D	-		
						R2	A	-		

評価指標

単位:千円

事業	区分	令和2年度	進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括						
		事業内容・事業値・目標値		<input checked="" type="checkbox"/> 1		<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4			<input checked="" type="checkbox"/> 5	年度	進捗状況	決算(見込)額		
継続	事業内容) 川越市廃棄物減量等推進審議会 (事業値) 総委員数 20名、うち女性委員数 4名 (目標値) —	B	B	(事業の評価理由) 審議会委員における女性委員の割合が20%だったため。 (男女共同参画に特に配慮した点) 総委員のうち女性委員の割合が増えるよう、各団体に依頼した。	資源循環推進課	H28	A	254	b	委員選任の際は女性委員の割合が35%以上になるよう、これまで同様各団体に依頼する。						
						H29	B	487								
						H30	B	101								
						R1	B	130								
						R2	B	118								
事業	区分	令和2年度	進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括						
		事業内容・事業値・目標値		<input checked="" type="checkbox"/> 1		<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4			<input type="checkbox"/> 5	年度	進捗状況	決算(見込)額		
		②人材育成とネットワークの構築		継続		事業内容) かわごえ環境ネット支援事業 (事業値) — (目標値) —	A	(事業の評価理由) 環境保全活動における男性・女性双方の参加を促進することができた。 (男女共同参画に特に配慮した点) 会報等により環境保全に関する情報提供を行うことで、男性・女性双方の意識啓発を図ることができた。			環境政策課	H28	A	—	a	市民、事業者等がパートナーシップを形成し、協働して行う事業についての情報提供及び調整を図るかわごえ環境ネットの活動を支援し、環境の分野における男女共同参画の促進を図ることができた。
												H29	A	—		
												H30	A	—		
R1	A		—													
R2	A		—													

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(13) 地域防災活動への女性の参画促進

進捗状況	
A: 順調	D: 未実施
B: やや遅れている	E: 当該年度予定なし
C: 遅れている	F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)				
1: 事業の対象を男女別に把握	4: 男女共同参画に配慮した表現			
2: 企画・立案・実施への男女共同参画	5: 事業効果がそれぞれに寄与			
3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮				

達成状況	
a: 順調	d: 未実施
b: やや遅れている	e: 終了
c: 遅れている	

評価指標

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度	進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値		<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5		年度	進捗状況	決算(見込)額		
1 自主防災組織等の防災活動への女性の参画促進	①自主防災組織への女性の参画促進	継続	(事業内容) 防災講話の実施(自主防災組織への女性の参加を呼び掛ける)	B	(事業の評価理由) 新型コロナウイルスの影響により例年に比べ事業回数は減少したが、実施した事業内では様々な世代に啓発活動を行うことができた。 (男女共同参画に特に配慮した点) 避難所での生活など、女性視点からの防災対策は重要であり、それらについて地域の防災講話などを通じて呼びかけた。	防災危機管理室	H28	B	-	b	防災講和の中で女性の視点からの防災対策の必要性などを呼びかけることにより、地域の自主防災組織において、男女が協力して活動することの重要性を意識づけることができた。
	(事業値) 年16回 (目標値) 年60回		H29				B	-			
	H30	B	-								
	R1	B	-								
	R2	B	-								
	事業	区分	令和2年度	進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目	所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
	②防災訓練等への女性の参画促進	継続	(事業内容) 防災訓練等各種イベントの実施(イベントへの女性の参加を呼び掛ける)	D	(事業の評価理由) (男女共同参画に特に配慮した点)	防災危機管理室	H28	B	1,455	b	自主防災組織リーダー養成講座では、講師として女性のリーダー養成指導員も派遣し、男女双方の目線から見た防災対策について参加者に呼びかけることができた。
	(事業値) 新型コロナウイルスの影響により令和2年度は事業を実施できなかった。 (目標値) 年3回		H29				B	644			
	H30	B	2,858								
	R1	B	2,618								
	R2	D	-								

令和2年度推進状況及びかわごえ男女共同参画プランV達成状況

主要施策(14) 男女共同参画の視点に立った災害時の対応

進捗状況	
A: 順調	D: 未実施
B: やや遅れている	E: 当該年度予定なし
C: 遅れている	F: 終了

男女共同参画の視点からの配慮度合項目(チェック5)	
1: 事業の対象を男女別に把握	4: 男女共同参画に配慮した表現
2: 企画・立案・実施への男女共同参画	5: 事業効果がそれぞれに寄与
3: 双方にとって利用・参加しやすい配慮	

達成状況	
a: 順調	d: 未実施
b: やや遅れている	e: 終了
c: 遅れている	

評価指標

単位: 千円

施策	事業	区分	令和2年度		進捗状況	男女共同参画の視点からの配慮度合項目					所管課	第五次計画期間の事業実績			達成状況	5年間の総括
			事業内容・事業値・目標値			□1	☑2	□3	☑4	☑5		年度	進捗状況	決算(見込)額		
1 男女共同参画の視点に立った避難所の運営	①避難所運営マニュアル等の整備	新規	(事業内容) 女性の視点を考慮した避難所運営マニュアル等の整備を行う		B	(事業の評価理由) 地域防災計画には女性や高齢者など多様な視点を取り入れた防災対策を実施すると明記しているが、避難所運営マニュアルについては未改定で、明記していないため。					防災危機管理室	H28	B	-	b	令和2年度までについては避難所運営マニュアルは未改定であったが、令和3年度に避難所運営マニュアルの改訂を行い、女性をはじめとした多様な視点を反映させた避難所運営マニュアルを作成した。
			(事業値) -			(男女共同参画に特に配慮した点) 避難所運営のルール作りなどを行う際に、女性をはじめとした多様な視点も取り入れるなどの事項を盛り込み、女性の視点を反映させた避難所の運営を図っている。						H29	B	-		
			(目標値) -									H30	B	-		
												R1	B	-		
												R2	B	-		
2 男女共同参画の視点に立った災害用備蓄品の充実	①生活必需品等の備蓄	新規	(事業内容) 女性の視点を考慮した備蓄品の充実に努める(避難所への備蓄品の整備)		A	(事業の評価理由) 生理用品や紙おむつ、パーテーションなどの備蓄を進め、生理用品については川越初雁高校、川越総合高校以外の避難所に整備済み。紙おむつ、パーテーションは継続中。					防災危機管理室	H28	B	1,625	a	市内63箇所の指定避難所のうち61箇所については生理用品等を配備し、より女性の視点を考慮した備蓄品の充実に努めることができた。紙おむつや授乳室、更衣室に利用できるパーテーションについては、今後も計画的な配備を推進する。
			(事業値) 61箇所			(男女共同参画に特に配慮した点) 乳幼児を連れだした避難者のための紙おむつや、生理用品のほか、授乳室や更衣室に利用できるパーテーションや世帯ごとの避難生活のスペースを確保する段ボール製の間仕切りなどの備蓄を進めた。						H29	B	1,647		
			(目標値) 63箇所									H30	B	575		
												R1	B	422		
												R2	A	503		